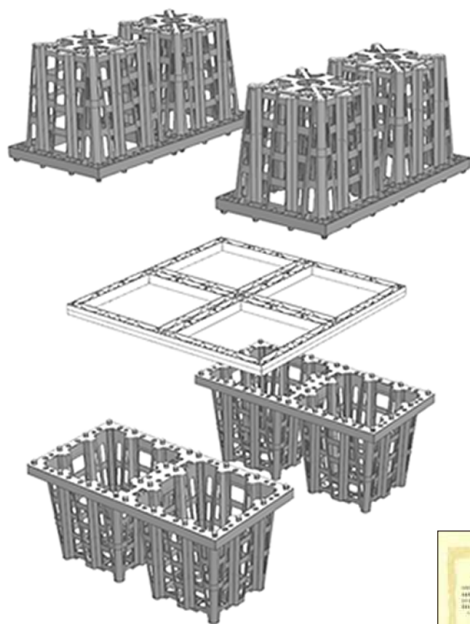


ニュープラくん

プラスチック製雨水貯留浸透施設(雨水貯留槽)

土に戻る 自然に帰る 水が還る

特長



公益社団法人雨水貯留浸透技術協会
より技術評価認定取得



- 大きな空隙率**
組立後の実質空隙率 95%以上。掘削量・残土量を少なくできトータルコストを抑制。
- 高い強度**
T-25 に対応。駐車場下にも設置可能。レベル 2 地震動での耐震試験を実施。
- 丈夫で長持ち**
本体 F 型(凹)と本体 M 型(凸)をフレームで嵌合していくだけのシンプルな構成。
- 簡単な維持管理**
管理・清掃時に「NP 柵(ニュープラ柵)」を設置。流入槽にたまった砂を除去するだけで簡単に維持管理。
- ラクラク施工**
少パーツを接続するだけの容易な施工。
- 確かな性能と品質**
ニュープラくんは、公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会技術評価認定を取得。

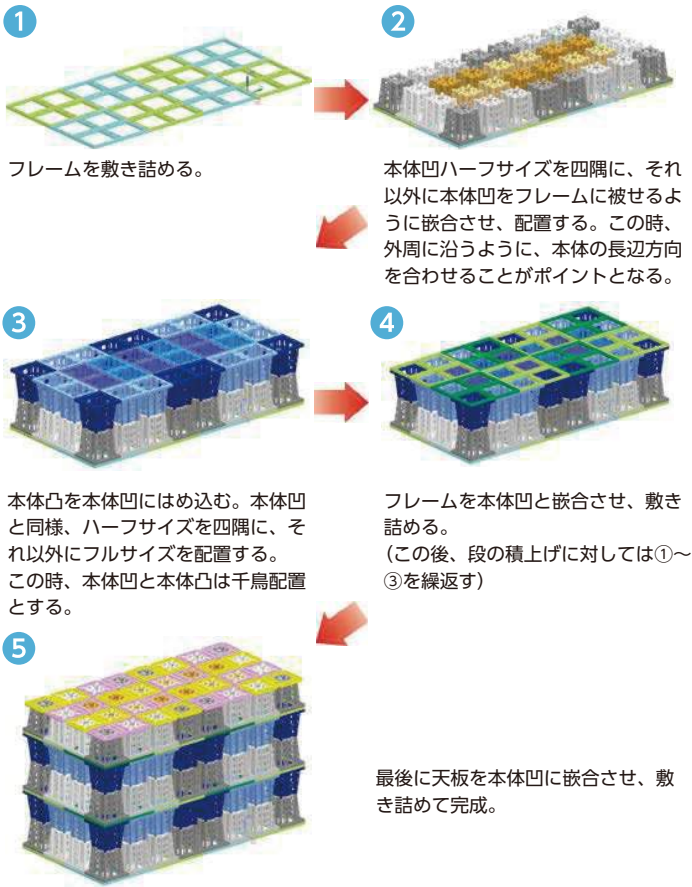
構成部材

部材名	ニュープラくん本体 M型(凸)	ニュープラくん本体 F型(凹)	ニュープラくん本体 M型(凸)ハーフ	ニュープラくん本体 F型(凹)ハーフ
形状				
寸法	W 347mm	W 347mm	W 347mm	W 347mm
	L 697mm	L 697mm	L 348.5mm	L 348.5mm
	H 320mm	H 320mm	H 320mm	H 320mm
質量	2.6～3.1kg	2.5～3.0kg	1.3～1.6kg	1.3～1.5kg
部材名	フレーム	天板(Aタイプ)	天板(Bタイプ・十字型)	天板(Bタイプ・端型)
形状				
寸法	W 700mm	W 347mm	W 345mm	W 114mm
	L 700mm	L 697mm	L 345mm	L 198mm
	H 30mm	H 20mm	H 20mm	H 20mm
質量	1.4kg	0.6kg	0.3kg	0.07kg

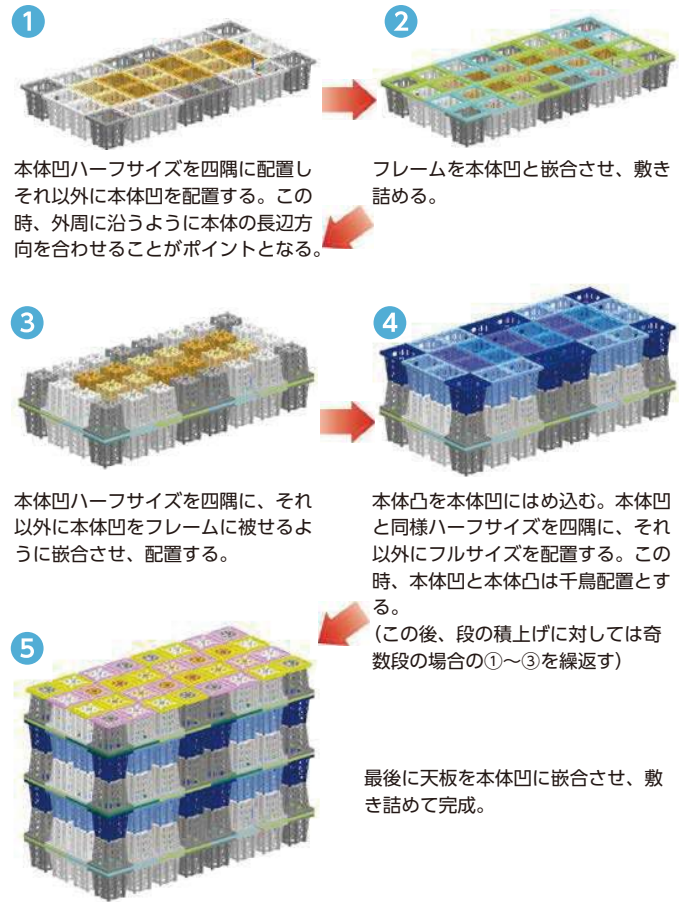
上記物性は標準物性であり保証値ではありません

配置・構造図

奇数段の場合（フレームを最下層に設置する場合）

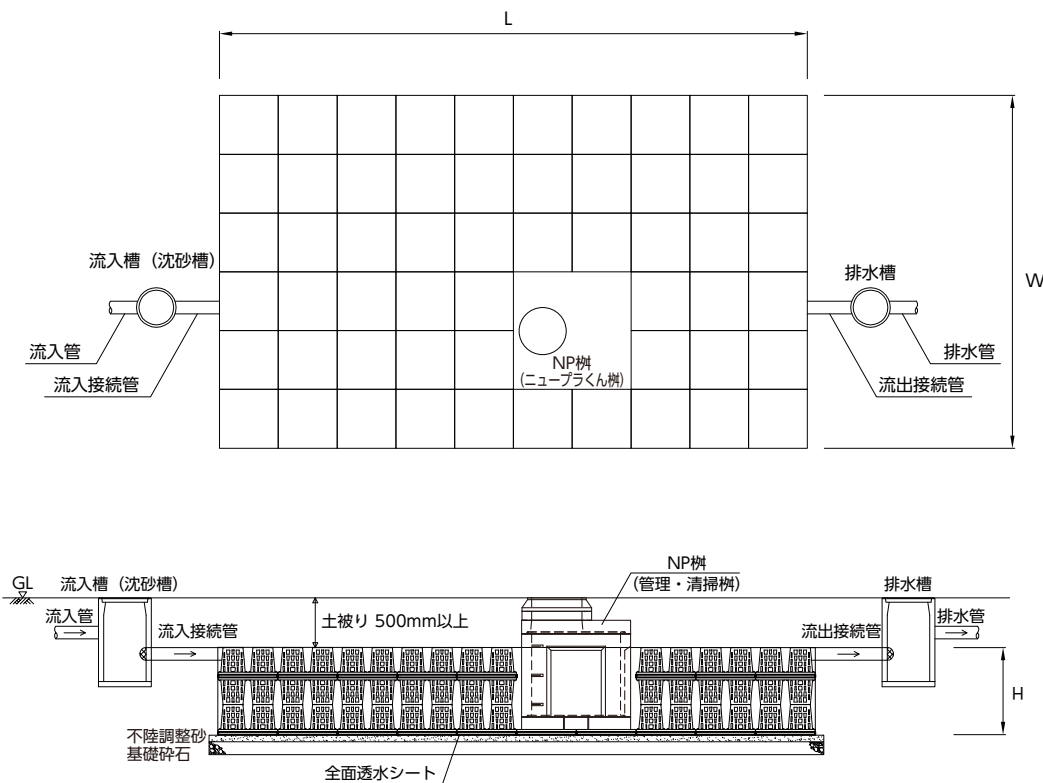


偶数段の場合（本体凹を最下層に設置する場合）



配置・構造図

浸透施設として設置する場合の例



土被り 500mm 以上
 上載荷重 (活荷重) T-25 対応
 設計単位
 施設幅 W 0.7m 単位
 施設長 L 0.7m 単位
 施設高 H 下表による
 設計空隙率 95%

段数	H:施設高(m)
1段	0.35
2段	0.67
3段	1.02
4段	1.34
5段	1.69
6段	2.01
7段	2.36
8段	2.68
9段	3.03
10段	3.35

※参考図 浸透型 (透水シート)